

質問用紙

ここから質問に入ります（回答はすべて回答用紙A・Bをお願いします）

問1 平成23年度に、県民を対象とした事業を実施しましたか？

1. 実施した（実施予定がある）
2. 実施しなかった（実施予定もない） → アンケートは終了です

問2 平成23年度に実施した（実施予定の）県民を対象とした事業について、具体的な状況を〈回答用紙B〉に御記入ください。

問3 県民を対象とした事業を実施する際に、どのような広報を行いましたか？
（複数回答可）

1. チラシを作成し配布
2. いくつかの事業をまとめた広報誌を作成し配布
3. 他機関発行の講座案内や県の広報誌等への掲載
4. 新聞やミニコミ誌への掲載
5. テレビやラジオで広報
6. インターネットを利用し、ホームページ等で広報
7. まなびねっとぐんま等の学習情報提供システムを活用
8. 特に広報を行わなかった
9. その他（ ）

問4 県民を対象とした事業を実施して、どのような成果がありましたか？
（複数回答可）

1. 県民のニーズに対応することができた
2. 地域づくりや地域の課題解決に役立った
3. 事業の普及・広報に役立った
4. 人材育成につながった
5. 機関・施設としての機能を発揮できた
6. 関係機関・施設との協働・連携に役立った
7. その他（ ）

問5 県民を対象とした事業を実施する際の課題として、どんなことが考えられますか？
（複数回答可）

1. 他機関・施設と競合している
2. 参加者が集まらない
3. 県民の学習ニーズと事業が合致していない
4. 施設や設備が整っていない
5. 県民に事業の情報が十分に伝わらない
6. 事業を実施するためのスタッフやボランティアが不足している
7. 予算が不足している
8. 講師や指導者の情報が不足している
9. その他（ ）

問6 県民を対象とした事業について、今後どのようにお考えですか？

1. 一層充実するべき
2. 現状と同レベルで進めるべき
3. 現状より縮小するべき
4. わからない
5. その他 ()

問7 県民を対象とした事業で、今後どのような点を最も改善すべきと思いますか？

(3つ以内で回答)

1. 事業に関する様々な情報の一元的な収集及び効果的な情報提供
2. 他機関・施設との協働・連携
3. 人材育成に結びつく事業の開設
4. 施設・設備の充実
5. 県民のニーズを反映した事業の開設
6. 事業を実施するためのスタッフやボランティアの充実
7. 県民へのPRの拡充
8. 講師や指導者の情報の収集
9. その他 ()

問8 事業等の広報の手段として、群馬県生涯学習センターが運営する「ぐんま県民カレッジ」「まなびねっとぐんま」があります。貴機関・施設の利用状況についておたずねします。

1. 「ぐんま県民カレッジ」の連携機関、「まなびねっとぐんま」の会員としてともに登録済みである
2. 「ぐんま県民カレッジ」の連携機関のみ登録済みである
3. 「まなびねっとぐんま」の会員のみ登録済みである
4. どちらも登録していないが、「ぐんま県民カレッジ」「まなびねっとぐんま」とも知っている
5. どちらも登録していないが、「ぐんま県民カレッジ」は知っている
6. どちらも登録していないが、「まなびねっとぐんま」は知っている
7. どちらも登録していないし、どちらも知らない
8. その他 ()

※「ぐんま県民カレッジ」「まなびねっとぐんま」の詳細につきましては、添付のチラシ、または当センターホームページ <http://www.manabi.pref.gunma.jp/> をご覧ください。

~~~~~ 御協力ありがとうございました ~~~~~